三、下の□の中から、それぞれの□にあてはまるかん字をえらんで書きなさい。

1
ア やねに□る。（のぼ）
イ 山に□る。（のぼ）
⑭

2
ア 話が□う。（あ）
イ 人に□う。（あ）
⑮

合 登 上 会

四、次のかん字の書きじゅんの中で、正しいものを一つえらび、□の中に記号で書きなさい。

発
ア、ノ 入 癶 癶 発
イ、タ ダ 癶 癶 発
ウ、ノ タ ダ 癶 発
……□ ⑯

3

一、上の文の——のついていることばと、反たいの意味のことばを、〔 〕の中から一つえらび、その記号を□の中に書きなさい。

1 手をふり上げる。 ←→ 手を
ア ふりきる。
イ ふりまわす。
ウ ふりほどく。
エ ふりおろす。
……□ ⑰

2 ごみをひろう。 ←→ ごみを
ア はく。
イ とる。
ウ すてる。
エ あつめる。
……□ ⑱

二、上のことばともっともちかい意味のことばを、□の中から一つえらび、□に○をつけなさい。

1 道路（どうろ）
□あるく □みち □しんごう □せんろ □えんそく ⑲

2 病気（びょうき）
□やすむ □ねる □やまい □いしゃ □かんごふ ⑳

三、次の——のことばの意味としてよいと思うものを一つえらんで、□に○をつけなさい。

1 友だちをひやかす。
□こまらせる
□からかう
□つめたくする
□ごまかす
㉑

2 なんとなくさびしい。
□すこし
□とても
□すっかり
□わけもなく
㉒

3 しだいにちかづいてくる。
□だんだん
□少し
□たくさん
□ゆっくり
㉓

4

一、次の——のことばで、かたかなをつかって書くのは、どれですか。その記号を下の□の中に書きなさい。

1
ア、がらがらにすいているバスにのった。
イ、がらがらとうがいをした。
……□ ㉔

2
ア、太陽（たいよう）がかんかんてっている。
イ、かねがかんかんなっている。
ウ、かんかんになっておこる。
……□ ㉕

二、次の——のことばを正しくつかっている文は、どれですか。その記号を下の□の中に書きなさい。